

【件名】	道路災害防除工事（29奥の3）	【事務所名】	西多摩建設事務所	
【工事場所】	東京都西多摩郡奥多摩町川野地内	【受注者名】	小河内建設株式会社	
【工期】	平成29年8月15日から平成30年3月12日まで	【主たる技術者名】	現場代理人兼監理技術者 政木 仁志	

【工事概要】

本工事は道路を災害から守るため、奥多摩周遊道路の道上斜面に位置する老朽化したモルタル吹付法面の補修及び補強を行い、斜面の崩壊防止を図る工事です。

【表彰理由】（※発注者側評価）

工事箇所は日当たりが悪く、また度々降雪に見舞われる厳しい気象条件である。受注者は、現場管理と施工管理を適切に行い、良好な仕上がりを確保しつつ工程に余裕を持って工事を無事完成させた。
また、足場を組む順序を工夫し、常時の片側交互通行規制日数を減らす工夫を行った。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
鉄筋挿入工の施工時期は厳冬期であり、かつ日の当たらない北斜面で、厳しい寒さでしたが、セメントミルクの凍結防止について対策を行い通常期同等の品質を確保しました。また、降雪で工事が度々中止となり、工程管理に苦労しました。
- ◇ 特に工夫した点
足場工と鉄筋挿入工の施工順序を工夫することで、常時の片側交通規制の日数を減らすことが出来ました。足場の設置に手戻りが生じるため、手間はかかりますが、交通事故発生リスクの軽減のため施工計画段階で提案を行いました。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
工事の進捗が進むにつれ、出来栄も上々に仕上がり、達成感を感じることが出来ました。完了検査にあたっては手応えを感じ、多くの協力会社の方々と喜びを共有できました。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
工事責任者としての私の努めは、下請けや孫請けさん達が100%の仕事が出来るよう、計画と管理を行う事だと思っています。それが上手く行けば自ずと満足出来る物や達成感が得られると信じていますので、皆さんも頑張ってください。

足場の設置範囲と施工順序を工夫し
交通規制無しで施工している状況